

平成22年度ふるさと納税実績のご報告

平成22年度も「ふるさと納税」制度によって、多くの皆様から、たくさんのご寄附をいただきました。この度、寄附金についてのご報告をさせていただきますとともに、あらためてお礼申し上げます。

＝平成22年度ふるさと納税寄附金状況＝

項 目		寄附金額	件数
1	産業の振興に関する事業	160,000円	5件
2	青少年の健全育成及び学校教育に関する事業	40,000円	3件
3	保健及び福祉に関する事業	0円	0件
4	その他市長が認める事業	3,463,000円	75件
合 計		3,663,000円	83件

＝寄附金を活用した主な事業＝

平成22年度にいただきました寄附金につきましては、皆様からご指定いただいた分野ごとに、以下の事業の財源とさせていただきます（予算の関係上、一部は来年度の事業の財源となります）。

なお、「その他市長が認める事業」につきましては、主に口蹄疫によって甚大な被害を受けた畜産業の再建に関する事業のほか、2つの事業の財源として活用させていただきます。

1：産業の振興に関する事業…古墳と花のある西都原事業 【200,000円】

西都原の桜植栽の財源として使わせていただきます。

2：青少年の健全育成及び学校教育に関する事業…地域共同体験活動 【90,000円】

各地区において、小・中学生及び地域の方々が一体となって行う各種の事業（ウォーク・ラリー、花植栽等）の財源として使わせていただきます。

3：その他市長が認める事業…畜産業の再建に関する事業ほか 【3,363,000円】

口蹄疫の防疫対策として効果的な機械器具等の導入・整備に関する費用に対する補助金、西都市の農畜産物や地場産品等の普及宣伝を行う「ふるさと産業まつり」に対する補助金、口蹄疫被害からの復興への願いを込めた「シンボルの花」である「ひまわり」の植栽等の財源として使わせていただきます。

（項目1）桜の苗木の植栽



（項目2）地域共同活動事業



（項目3）防疫機器への補助

